

自治会からのお願い

須屋区自治会とは

須屋区自治会は、熊本電鉄「須屋駅」周辺の地域で、自治会会員数千六百五十七世帯となっており、合志市でも大きな自治会となっております。しかし、住宅の増加と共に未加入の世帯も増えてきており、転入者の皆様のご理解を得て自治会への加入をお願いしています。

須屋区自治会は、平成二十四年に合志市から地縁団体（法人格）の認可を受け活動をしています。皆様は終の棲家として、この須屋地区に住宅を建てて来られ、今後も長く住まわられていかれることと存じます。地域では、安全安心な楽しい地域を作りたいとして、自治会内の十八組及び各種団体で協議会を作り自治会運営を行っています。



自治会に加入するメリットが無い、回覧を回すのが面倒だ、行事に出られない、などのご意見を聞きますが、加入して良い面もあります。地域のイベント（夏祭りや体育祭、敬老会など）や各組でもいろいろな行事等が開催され、会員間の交流やコミュニケーションが生まれます。また、防犯灯の設置、ごみステーションの管理などの環境整備や災害時の避難誘導や避難場所の確保、避難状況の確認など消防団や組長・防災部員などの協力が得られます。

（令和二・三・四年度は、残念ながらコロナ感染予防のために、区民体育祭や夏祭り等の行事を中止しましたが、子供スポーツフェスティバルには多数の子供の参加がありました。）

自治会費のお願い

自治会では、月額五百円（年六千円・なお組費がある組もあります。）の会費をお願いしています。毎年四月に通常総会を開催し行事・決算承認、新年度の行事・予算の決定をいただいています。また、総会の決定事項に沿って、協議会（年四回程度）に諮り具体的な内容等の検討を行い計画を進めています。

令和五年度の予算の概要を紹介します。収入では、繰越金五百四十七万円、区（会）費九百八十万円、助成金等二百八十九万円など、支出では、人件費百三十一万円や備品費等の百四十四万円、団体等の助成金二百万円、基金積立のための操出金三百九十五万円（収支ともに総額千八百七十三万円）で自治会の運営を行っています。

